

住宅用

# 火災警報器

付けておけばよかった…  
では済みません!!



火災から大切な命と財産を守ろう!

このどちらかのマーク  
がついているものが  
安心です!



設置は簡単!

ステップ1  
購入

防災用品取扱店、ガス機器取扱店、電気店、ホームセンターなどで販売されています。NS マーク又は合格の表示がついているものが安心です。アパートなど、ご自身で設置して良いか分からない場合は、建物の所有者や管理者に相談しましょう。

ステップ2  
設置

就寝時の逃げ遅れを防ぐために、寝室及び階段の天井又は壁面に設置します。ビス等で簡単に取り付けできますが、ご自身で設置できない方は、消防職員が無償で取り付けを支援しますので、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 福山地区消防組合消防局

予防課 電話 084-928-1192

住宅用  
火災警報器を付けている方へ



# 電池切れで

という時に  
**鳴らない**  
ことがあります!!



**定期的な作動確認をしてください**

点検ボタンを押す  
か点検ひもをひっ  
ぱったり、定期的  
(※1) に作動確  
認をしましょう。

作動確認をしても警報器  
に反応がなければ、本体  
の故障か電池切れです。  
(※2) 警報器の本体又は  
電池を交換しましょう。



**古くなったら交換しましょう!!**

火災警報以外の音が  
鳴った場合

本体の故障か電池切れです。(※2) 警報器  
本体又は電池を交換しましょう!

※1 住宅用火災警報器の電池の寿命の目安は約10年とされています。警報器の作動確認は、春秋の火災予防運動の時期に行うなど、定期的を実施してください。

※2 故障か電池切れか分からないときは、取扱説明書を確認するか、メーカーにお問い合わせください。なお、電池切れと判明した警報器が設置から10年以上経過している場合は、本体内部の電子部品が劣化して火災を感知しなくなることが考えられるため、本体の交換を推奨しています。



**もし、火事的时候、鳴らなかったら・・・(こわい事例)**

朝10時頃、ある住宅で、家人が、寝室にある仏壇のローソクに火をつけたままその場を離れ、台所で家事をしていた。数分後、寝室の方を見ると、戸のガラス越しに赤いものが見えたため、確認しに行くと、仏壇の周囲のタンスが燃え、炎が天井まで上がっていた。家人は、バケツに水を汲み必死にかけたが、すでに炎は大きくなりすぎており、消すことはできなかった。この寝室に住宅用火災警報器が設置されていたが、電池切れのため作動せず、警報音は鳴らなかった。出火原因は、家人が仏壇のローソクに火をつけ、寝室から離れている間にローソク台が倒れ、ローソクの火が周囲の繊維製品に燃え広がったものであった。